

医療機関等が主に対外的に交付するために作成する書類  
の電子化の様式に関する包括的調査研究報告書

高病原性鳥インフルエンザ発生届

## 目次

1.	はじめに	80
1.1	目的	80
1.2	参考資料	80
2.	文書項目	81
3.	電子化形式の概要	83
4.	電子化形式の詳細	85
4.1	CDA ヘッダ部	85
4.1.1	文書情報 (ClinicalDocument)	85
4.1.2	記録対象者情報 (RecordTarget)	85
4.1.3	作成者情報 (Author)	87
4.1.4	文書管理責任機関情報 (Custodian)	87
4.1.5	法的認証者情報 (Legal Authenticator)	88
4.1.6	記録対象行為情報 (Service Event)	88
4.2	CDA ボディ部	89
4.2.1	当該者情報セクション	89
4.2.2	症状セクション	89
4.2.3	診断方法セクション	90
4.2.4	診断歴情報セクション	90
4.2.5	感染原因・感染経路・感染地域セクション	90
4.2.6	特記事項セクション	91
5.	サンプル XML	93
6.	XML スキーマ	97

# 高病原性鳥インフルエンザ発生届

## 1. はじめに

### 1.1 目的

本文書の目的は、Clinical Document Architecture Release 2 (以下 CDA R2)に基づく、高病原性鳥インフルエンザ発生届の電子的標準様式を示すものである。CDA R2 はレベル 2 (人が解釈可能なテキスト記述) 形式を使用する。ただし、検査結果等の容易にコード化できるものについてはレベル 3 形式を使用する。

### 1.2 参考資料

下記は、この文書で参照している標準仕様及び研究報告書等の名称、バージョン、並びにその説明の一覧である。

[1] HL7 Inc, HL7 Version 3 Normative Edition 2006, <http://www.hl7.org/>.

## 2. 文書項目

高病原性鳥インフルエンザ発生届の項目を表 1 に示す。ただし、項目 6、及び項目 7 は、電子化形式の対象から除外する。

表 1 「高病原性鳥インフルエンザ発生届」項目一覧

No	項目名	形式・値	備考
1	報告年月日	年月日	和暦
2	医師の氏名		
3	従事する病院・診療所の名称		
4	従事する病院・診療所の所在地		病院・診療所に従事していない場合は項目 6
5	従事する病院・診療所の電話番号		病院・診療所に従事していない場合は項目 7
6	医師の住所		病院・診療所に従事していない医師
7	医師の電話番号		病院・診療所に従事していない医師
8	診断(検案)した者(死体)の種類	患者(確定例) 無症状病原体保有者 感染症死亡者の死体 感染症死亡疑い者の死体	
9	当該者氏名		
10	性別	男 / 女	
11	生年月日	年月日	
12	診断時の年齢(0歳は月齢)	歳(  か月)	
13	当該者職業		
14	当該者住所		
15	当該者電話番号		
16	当該者所在地		
17	当該者所在地電話番号		
18	保護者氏名		患者が未成年の場合のみ記入
19	保護者住所		患者が未成年の場合のみ記入
20	保護者電話番号		患者が未成年の場合のみ記入
21	症状	発熱 咳 下痢 重篤な肺炎 多臓器不全 結膜炎 その他(自由記載) なし	該当するものすべてを記載
22	診断方法	分離・同定による病原体の検出 検体から直接の PCR 法による病原体遺伝子の検出 中和試験による血清抗体の検出 その他の方法(自由記載)	該当するものすべてを記載
23	検体	自由記載	
24	H 亜型	H5 H7	
25	N 亜型	自由記載	
26	その他の方法 結果		診断方法でその他の方法を選択した場合のみ。
27	初診年月日	年月日	和暦

28	診断年月日	年月日	和暦。死亡者の検案以外。
29	検案年月日	年月日	和暦。死亡者を検案した場合のみ。
30	感染したと推定される年月日	年月日	和暦。
31	発病年月日	年月日	和暦。患者(確定例)を診断した場合のみ。
32	死亡年月日	年月日	和暦。死亡者を検案した場合のみ。
33	感染原因・感染経路確定・推定区分	確定 推定	
34	感染原因・感染経路	飛沫・飛沫核感染 経口感染 接触感染 動物・蚊・昆虫等からの感染 その他(自由記載)	
35	感染源の種類・状況	自由記載	34で「飛沫・飛沫核感染」を選択した場合
36	飲食物の種類・状況	自由記載	34で「経口感染」を選択した場合
37	接触した人・物の種類・状況	自由記載	34で「接触感染」を選択した場合
38	動物・蚊・昆虫等の種類・状況	自由記載	34で「動物・蚊・昆虫等からの感染」を選択した場合
39	感染地域確定推定区分	確定 推定	
40	感染地域	日本国内 国外	
41	感染地域都道府県	都道府県名	40で「日本国内」を選択した場合
42	感染地域市区町村名	市区町村名	40で「日本国内」を選択した場合
43	感染地域国名	国名	40で「国外」を選択した場合
44	感染地域詳細地域	自由記載	40で「国外」を選択した場合
45	その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために医師が必要と認める事項	自由記載	

### 3. 電子化形式の概要

高病原性鳥インフルエンザ発生届の情報モデル（Refined Message Information Model：R-MIM）を図1に示す。本モデルは、CDA R2 の情報モデルの完全なサブセットとなっており、このモデルで記述したCDAドキュメントはCDA R2のモデルにも準拠する。すなわち、CDA R2のXMLスキーマで検証可能であることが保証される。

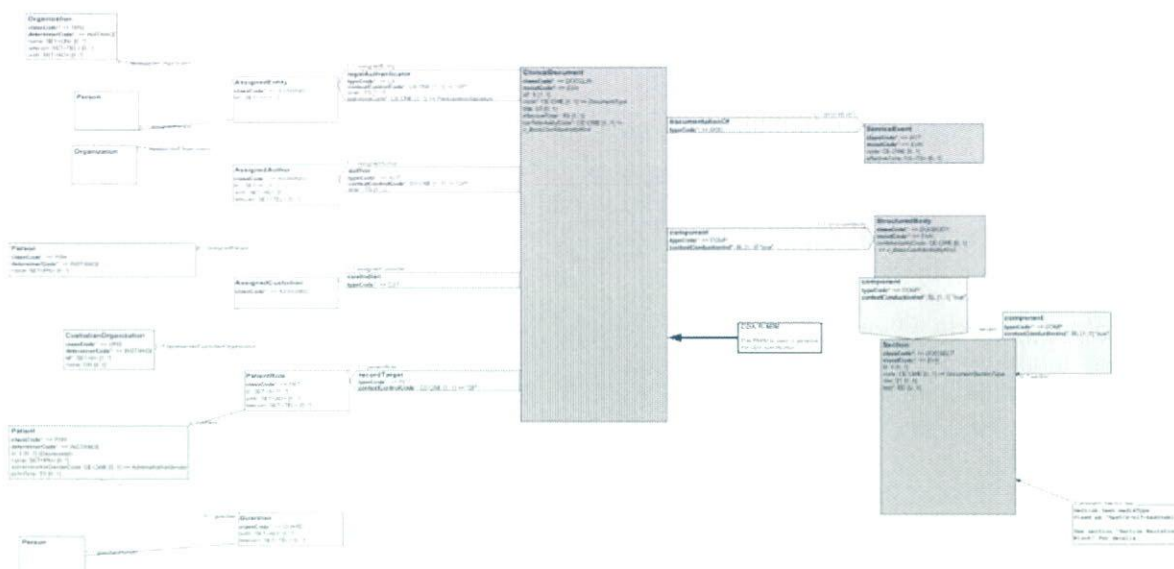


図1 高病原性鳥インフルエンザ発生届 R-MIM

CDA R2 形式の文書は、ヘッダ部とボディ部の2つから構成される。ヘッダ部には、その文書の作成者や法的認証者、記録対象者（患者）といった、その文書のメタ情報となる情報が記述される。一方、ボディ部には、文書の内容がセクションという単位でグループ化され記述される。セクションの内容は、主に人が見て解釈することを目的としたテキストとして記述される。このテキスト部では、HTMLに類似するタグを使用して簡易な構造化を行うことが可能であるが、本書ではその形式については特に言及はしない。また一部の項目は、機械処理のためにコード化された情報も記述する。高病原性鳥インフルエンザ発生届の構成の概要を図2に示す。





図 2 文書構成の概要

## 4. 電子化形式の詳細

### 4.1 CDA ヘッダ部

#### 4.1.1 文書情報 (ClinicalDocument)

文書のヘッダ情報を表す。以下の項目を記載する。

- 1. 報告年月日 (ClinicalDocument / effectiveTime)

/ClinicalDocument

No	要素・属性	値
4.1.1.1	ClinicalDocument	
4.1.1.2	id	文書 ID(使用しない)
4.1.1.2.1	@nullFlavor	NI
4.1.1.3	code	高病原性鳥インフルエンザ発生届を識別するコード
4.1.1.3.1	@code	コードのニーモニック
4.1.1.3.2	@codeSystem	コード体系の OID
4.1.1.3.3	@displayName	コードの表示名
4.1.1.4	title	文書タイトル
4.1.1.4.1	text()	高病原性鳥インフルエンザ発生届
4.1.1.5	effectiveTime	報告年月日
4.1.1.5.1	@value	[YYYYMMDD] 例: 20070119
4.1.1.6	confidentialityCode	文書の守秘レベル
4.1.1.6.1	@code	N
4.1.1.6.2	@codeSystem	2.16.840.1.113883.5.25
4.1.1.7	recordTarget	当該者情報
4.1.1.8	author	記載医師情報
4.1.1.9	custodian	文書管理責任情報
4.1.1.10	legalAuthenticator	法的認証者
4.1.1.11	documentationOf	診断/検案情報
4.1.1.12	component	
4.1.1.13	structuredBody	構造化ボディ
4.1.1.14	component	

#### 4.1.2 記録対象者情報 (RecordTarget)

文書の対象者である当該者の情報を表す。以下の項目を含む。なお、当該者の年齢、職業、診断した者の類型は、CDA ボディで表現する。

- 9. 当該者氏名 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / patient / name)
- 10. 性別 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / patient / administrativeGenderCode)
- 11. 生年月日 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / patient / birthTime)
- 14. 当該者住所 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / addr)
- 15. 当該者電話番号 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / telecom)
- 16. 当該者所在地 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / addr)
- 17. 当該者所在地電話番号 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / telecom)
- 18. 保護者氏名 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / guardian / guardianPerson / name)
- 19. 保護者住所 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / guardian / addr)
- 20. 保護者電話番号 (ClinicalDocument / recordTarget / patientRole / guardian / telecom)

/ClinicalDocument/recordTarget



No	要素・属性	値
4.1.2.1	recordTarget	当該者情報
4.1.2.2	patientRole	患者情報
4.1.2.3	id	患者 ID(使用しない)
4.1.2.3.1	@nullFlavor	NI
4.1.2.4	addr	当該者住所
4.1.2.4.1	@use	H
4.1.2.5	state	都道府県名
4.1.2.5.1	text()	例: 東京都
4.1.2.6	city	市区部名
4.1.2.6.1	text()	例: 千代田区
4.1.2.7	streetAddressLine	町名、番地、ビル名等
4.1.2.7.1	text()	例: 1丁目1-1
4.1.2.8	addr	所在地
4.1.2.8.1	@use	TMP
4.1.2.9	state	都道府県名
4.1.2.9.1	text()	例: 東京都
4.1.2.10	city	市区部名
4.1.2.10.1	text()	例: 新宿区
4.1.2.11	streetAddressLine	町名、番地、ビル名等
4.1.2.11.1	text()	例: 百人町1-10
4.1.2.12	telecom	住所 電話番号
4.1.2.12.1	@use	H
4.1.2.12.2	@value	“tel:” + 電話番号文字列。例: tel:(03)5101-3333
4.1.2.13	telecom	所在地 電話番号
4.1.2.13.1	@use	TMP
4.1.2.13.2	@value	“tel:” + 電話番号文字列。例: tel:(03)5432-1098
4.1.2.14	patient	患者個人情報
4.1.2.15	name	当該者氏名
4.1.2.16	family	姓
4.1.2.16.1	text()	例: 東都
4.1.2.17	given	名
4.1.2.17.1	text()	例: 花子
4.1.2.18	administrativeGenderCode	当該者性別 M(男) or F(女)
4.1.2.18.1	@code	例: F
4.1.2.18.2	@codeSystem	2.16.840.1.113883.5.1
4.1.2.19	birthTime	当該者生年月日
4.1.2.19.1	@value	[YYYYMMDD] 例: 19750401
4.1.2.20	guardian	保護者情報
4.1.2.21	addr	保護者住所
4.1.2.21.1	@use	H
4.1.2.22	state	都道府県名
4.1.2.22.1	text()	
4.1.2.23	city	市区部名
4.1.2.23.1	text()	
4.1.2.24	streetAddressLine	町名、番地、ビル名等
4.1.2.24.1	text()	
4.1.2.25	telecom	保護者電話番号
4.1.2.25.1	@value	“tel:” + 電話番号文字列。例: tel(03)1234-4567
4.1.2.26	guardianPerson	
4.1.2.27	name	保護者氏名

4.1.2.28	family	姓
4.1.2.28.1	text()	
4.1.2.29	given	名
4.1.2.29.1	text()	

#### 4.1.3 作成者情報 (Author)

記載医師情報を表す。以下の項目を含む。

- 2. 医師氏名 (ClinicalDocument / author / assignedAuthor / assignedPerson / name )
- 3. 従事する病院・診療所の名称 ( ClinicalDocument / author / assignedAuthor / representedOrganization / name )
- 4. 従事する病院・診療所の所在地 ( ClinicalDocument / author / assignedAuthor / representedOrganization / addr )
- 5. 従事する病院・診療所の電話番号 ( ClinicalDocument / author / assignedAuthor / representedOrganization / telecom )
- 記載年月日 (ClinicalDocument / author / time )

/ClinicalDocument/author

No	要素・属性	値
4.1.3.1	author	作成医師情報
4.1.3.2	time	記載年月日
4.1.3.2.1	@value	[YYYYMMDD] 例: 20070119
4.1.3.3	assignedAuthor	医師情報
4.1.3.4	id	医師 ID (使用しない)
4.1.3.4.1	@nullFlavor	NI
4.1.3.5	assignedPerson	
4.1.3.6	name	医師氏名
4.1.3.7	family	姓
4.1.3.7.1	text()	例: 山本
4.1.3.8	given	名
4.1.3.8.1	text()	例: 太郎
4.1.3.9	representedOrganization	従事する病院・診療科情報
4.1.3.10	name	従事する病院・診療所の名称
4.1.3.10.1	text()	例: 東都病院
4.1.3.11	telecom	病院・診療所の電話番号
4.1.3.11.1	@value	"tel:" + 電話番号文字列。例: tel:(03)3344-5566
4.1.3.12	addr	病院・診療所の所在地
4.1.3.13	state	
4.1.3.13.1	text()	
4.1.3.14	city	
4.1.3.14.1	text()	
4.1.3.15	streetAddressLine	
4.1.3.15.1	text()	

#### 4.1.4 文書管理責任機関情報 (Custodian)

文書管理責任機関情報を表す。以下の項目を含む。

- 保険医療機関番号

/ClinicalDocument/custodian

No	要素・属性	値
4.1.4.1	custodian	文書管理責任機関



4.1.4.2	assignedCustodian	
4.1.4.3	representedCustodianOrganization	
4.1.4.4	id	保険医療機関番号
4.1.4.4.1	@root	保険医療機関番号を表す OID
4.1.4.4.2	@extension	保険医療機関番号

#### 4.1.5 法的認証者情報 (Legal Authenticator)

この文書の法的な認証者の情報を表す。

/ClinicalDocument/legalAuthenticator

No	要素・属性	値
4.1.5.1	legalAuthenticator	
4.1.5.2	time	報告年月日
4.1.5.2.1	@value	[YYYYMMDD]形式。例:20070116
4.1.5.4	signatureCode	署名コード
4.1.5.4.1	@code	S
4.1.5.5	assignedEntity	法的認証者
4.1.5.6	id	法的認証者の ID (使用しない)
4.1.5.6.1	@nullFlavor	NI
4.1.5.7	assignedPerson	法的認証者個人情報
4.1.5.8	name	法的認証者氏名
4.1.5.9	family	法的認証者氏名 姓
4.1.5.9.1	text()	例: 山本
4.1.5.10	given	法的認証者氏名 名
4.1.5.10.1	text()	例: 太郎

#### 4.1.6 記録対象行為情報 (Service Event)

記録対象行為情報を記述する。本文書では、診断と検案の区分をコードとして記述する。以下の項目を含む。

- 26. 診断年月日
- 27. 検案年月日

/ClinicalDocument/documentationOf/serviceEvent

No	要素・属性	値
4.1.6.1	documentationOf	診断/検案情報
4.1.6.2	serviceEvent	診断または検案
4.1.6.3	code	診断または検案を識別するコード
4.1.6.3.1	@code	コードのニーモニック
4.1.6.3.2	@codeSystem	コードのコード体系 OID
4.1.6.3.3	@displayName	コードの表示名
4.1.6.4	effectiveTime	診断年月日または検案年月日
4.1.6.5	center	
4.1.6.5.1	@value	[YYYYMMDD]形式。例:20070118

## 4.2 CDA ボディ部

以下の6つのセクションで構成する。記述レベルは人が解釈可能なテキスト表現を持つCDAレベル2とする。セクションの構成は、紙の様式に従う。

- 当該者情報セクション
- 症状セクション
- 診断方法セクション
- 診断歴セクション
- 感染原因・感染経路・感染地域セクション
- 特記事項セクション

### 4.2.1 当該者情報セクション

以下の項目を含む。

- 8. 診断（検案）した者（死体）の類型
- 12. 当該者年齢
- 13. 当該者職業

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section

No	要素・属性	値
4.2.1.1	section	セクション情報
4.2.1.2	code	セクションコード(当該者情報セクション)
4.2.1.2.1	@code	コードのニーモニック
4.2.1.2.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.1.2.3	@displayName	コードの表示名
4.2.1.3	title	セクションタイトル
4.2.1.3.1	text()	当該者情報
4.2.1.4	text	当該者情報のテキスト表現
4.2.1.4.1	text()	

### 4.2.2 症状セクション

以下の項目を含む。

- 21. 症状

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section

No	要素・属性	値
4.2.2.1	section	セクション情報
4.2.2.2	code	セクションコード(症状セクション)
4.2.2.2.1	@code	コードのニーモニック
4.2.2.2.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.2.2.3	@displayName	コードの表示名
4.2.2.3	title	セクションタイトル
4.2.2.3.1	text()	症状
4.2.2.4	text	症状のテキスト表現
4.2.2.4.1	text()	

## 4.2.3 診断方法セクション

以下の項目を含む。

- 22. 診断方法
- 23. 検体
- 24. H 亜型
- 25. N 亜型
- 26. その他の方法 結果

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section

No	要素・属性	値
4.2.3.1	section	セクション情報
4.2.3.2	code	セクションコード(診断方法)
4.2.3.2.1	@code	コードのニーモニック
4.2.3.2.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.3.2.3	@displayName	コードの表示名
4.2.3.3	title	セクションタイトル
4.2.3.3.1	text()	<b>診断方法</b>
4.2.3.4	text	診断方法のテキスト表現
4.2.3.4.1	text()	

## 4.2.4 診断歴情報セクション

以下の項目を含む。

- 27. 初診年月日
- 28. 診断年月日
- 29. 検案年月日
- 30. 感染したと推定される年月日
- 31. 発病年月日
- 32. 死亡年月日

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section

No	要素・属性	値
4.2.4.1	section	セクション情報
4.2.4.2	code	セクションコード(診断歴情報)
4.2.4.2.1	@code	コードのニーモニック
4.2.4.2.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.4.2.3	@displayName	コードの表示名
4.2.4.3	title	セクションタイトル
4.2.4.3.1	text()	<b>診断歴</b>
4.2.4.4	text	診断歴情報のテキスト表現
4.2.4.4.1	text()	

## 4.2.5 感染原因・感染経路・感染地域セクション

2つのサブセクションで構成される。それぞれ以下の項目を含む。

- 感染原因・感染経路セクション
  - 33. 感染原因・感染経路確定・推定区分
  - 34. 感染原因・感染経路
  - 35. 感染源の種類・状況
  - 36. 飲食物の種類・状況



- 37. 接触した人・物の種類・状況
- 38. 動物・蚊・昆虫等の種類・状況
- 感染地域セクション
  - 39. 感染地域確定・推定区分
  - 40. 感染地域
  - 41. 感染地域都道府県
  - 42. 感染地域市区町村名
  - 43. 感染地域国名
  - 44. 感染地域詳細地域

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section

No	要素・属性	値
4.2.5.1	section	セクション情報
4.2.5.2	code	セクションコード(感染原因・感染経路・感染地域)
4.2.5.2.1	@code	コードのニーモニック
4.2.5.2.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.5.2.3	@displayName	コードの表示名
4.2.5.3	title	セクションタイトル
4.2.5.3.1	text()	<b>感染原因・感染経路・感染地域</b>
4.2.5.4	component	
4.2.5.5	section	サブセクション(感染原因・感染経路)
4.2.5.6	code	セクションコード(感染原因・感染経路)
4.2.5.6.1	@code	コードのニーモニック
4.2.5.6.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.5.6.3	@displayName	コードの表示名
4.2.5.7	title	サブセクションタイトル
4.2.5.7.1	text()	<b>感染原因・感染経路</b>
4.2.5.8	text	感染原因・感染経路のテキスト表現
4.2.5.8.1	text()	
4.2.5.9	component	
4.2.5.10	section	サブセクション(感染地域)
4.2.5.11	code	セクションコード(感染地域)
4.2.5.11.1	@code	コードのニーモニック
4.2.5.11.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.5.11.3	@displayName	コードの表示名
4.2.5.12	title	サブセクションタイトル
4.2.5.12.1	text()	<b>感染地域</b>
4.2.5.13	text	感染地域のテキスト表現
4.2.5.13.1	text()	

#### 4.2.6 特記事項セクション

医師による特記事項をテキストで記述する。以下の項目を含む。

- 45. その他感染症まん延の防止及び当該者の医療のために医師が必要と認める事項

/ClinicalDocument/component/structuredBody/component/section

No	要素・属性	値
4.2.6.1	section	セクション情報
4.2.6.2	code	セクションコード(特記事項)
4.2.6.2.1	@code	コードのニーモニック

4.2.6.2.2	@codeSystem	コード体系 OID
4.2.6.2.3	@displayName	コードの表示名
4.2.6.3	title	セクションタイトル
4.2.6.3.1	text()	<b>その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために 医師が必要と認める事項</b>
4.2.6.4	text	その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために 医師が必要と認める事項
4.2.6.4.1	text()	例: 当院の一般診療の中止

## 5. サンプル XML

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3" xmlns:voc="urn:hl7-org:v3/voc" xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../schemas/CDA_POCD_MT900040JP01.xsd">
<!--
*****
CDA Header
*****
-->
<typeId root="2.16.840.1.113883.1.3" extension="POCD_HD000040"/>
<id nullFlavor="NI"/>
<code code="124" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.1000" displayName="高病原性鳥インフルエンザ発生届"/>
<title>高病原性鳥インフルエンザ発生届</title>
<effectiveTime value="20070209"/>
<confidentialityCode code="N" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.25"/>
<!-- ***** 当該者情報 ***** -->
<recordTarget>
  <patientRole>
    <id nullFlavor="NI"/>
    <addr use="H">
      <state>東京都</state>
      <city>文京区</city>
      <streetAddressLine>本郷 1 - 2 - 3</streetAddressLine>
    </addr>
    <addr use="TMP">
      <state>東京都</state>
      <city>新宿区</city>
      <streetAddressLine>百人町 1 - 1 0</streetAddressLine>
    </addr>
    <telecom value="tel:(03)1111-1111" use="H" />
    <telecom value="tel:(03)3333-3333" use="TMP" />
    <patient>
      <name>
        <family>東都</family>
        <given>正勝</given>
      </name>
      <administrativeGenderCode code="M" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.1"/>
      <birthTime value="1970408"/>
    </patient>
  </patientRole>
</recordTarget>
<!-- ***** 作成医師情報 ***** -->
<author>
  <time value="20070209"/>
  <assignedAuthor>
    <id nullFlavor="NI"/>
    <assignedPerson>
      <name>
        <family>山本</family>
        <given>太郎</given>
      </name>
    </assignedPerson>
    <representedOrganization>
      <name>東都病院</name>
      <telecom value="tel:(03)3333-3333" />
      <addr>
        <state>東京都</state>
        <city>新宿区</city>
        <streetAddressLine>百人町 1 - 1 0</streetAddressLine>
      </addr>
    </representedOrganization>
  </assignedAuthor>
</author>
<!-- ***** 文書管理責任組織情報 ***** -->
<custodian>
  <assignedCustodian>

```

```

    <representedCustodianOrganization>
      <id root="1.2.392.200119.9.1.1" extension="1234567890" />
    </representedCustodianOrganization>
  </assignedCustodian>
</custodian>
<!-- ***** 法的認証者情報 ***** -->
<legalAuthenticator>
  <time value="20070209" />
  <signatureCode code="S" />
  <assignedEntity>
    <id nullFlavor="NI" />
    <assignedPerson>
      <name>
        <family>山本</family>
        <given>太郎</given>
      </name>
    </assignedPerson>
  </assignedEntity>
</legalAuthenticator>
<!-- ***** 診断（検索）情報 ***** -->
<documentationOf>
  <serviceEvent classCode="OBS">
    <code code="DX" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.3000" displayName="診断" />
    <effectiveTime>
      <center value="20070208" />
    </effectiveTime>
  </serviceEvent>
</documentationOf>
<!--
*****
CDA Body
*****
-->
  <component>
    <structuredBody>
<!--
*****
当該者情報セクション
*****
-->
    <component>
      <section>
        <code code="S010010" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000" />
        <title>当該者情報</title>
        <text>
          <table>
            <tbody>
              <tr><th>診断（検索）した者（死体）の種類</th><td>患者（確定例）</td></tr>
              <tr><th>年齢</th><td>36歳10か月</td></tr>
              <tr><th>当該者職業</th><td>研究員</td></tr>
            </tbody>
          </table>
        </text>
      </section>
    </component>
<!--
*****
症状セクション
*****
-->
    <component>
      <section>
        <code code="S010020" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000" />
        <title>症状</title>
        <text>
          <list>
            <item>発熱</item>
            <item>咳</item>
            <item>下痢</item>
            <item>重篤な肺炎</item>
            <item>多臓器不全</item>
          </list>
        </text>
      </section>
    </component>

```

```

        <item>結膜炎</item>
        <item>全身倦怠感</item>
    </list>
</text>
</section>
</component>
<!--
*****
診断方法セクション
*****
-->
<component>
  <section>
    <code code="S010030" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
    <title>診断方法</title>
    <text>
      <table>
        <thead>
          <tr><th>診断方法</th><th>検体</th><th>H垂型</th></tr>
        </thead>
        <tbody>
          <tr>
            <td>検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出</td><td>咽頭ぬぐい液</td><td>H5</td>
          </tr>
        </tbody>
      </table>
    </text>
  </section>
</component>
<!--
*****
診断歴情報セクション
*****
-->
<component>
  <section>
    <code code="S010040" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
    <title>診断歴情報</title>
    <text>
      <table>
        <tbody>
          <tr><th>初診年月日</th><td>平成19年1月26日</td></tr>
          <tr><th>診断年月日</th><td>平成19年2月8日</td></tr>
          <tr><th>感染したと推定される年月日</th><td>平成19年1月7日</td></tr>
          <tr><th>発病年月日</th><td>平成19年1月10日</td></tr>
        </tbody>
      </table>
    </text>
  </section>
</component>
<!--
*****
感染原因・感染経路・感染地域情報セクション
*****
-->
<component>
  <section>
    <code code="S010050" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
    <title>感染原因・感染経路・感染地域</title>
    <component>
      <section>
        <code code="S010051" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
        <title>感染原因・感染経路</title>
        <text>
          <table>
            <tbody>
              <tr><th>感染原因・感染経路 確定/推定区分</th><td>推定</td></tr>
              <tr><th>感染原因</th><td>経口感染</td></tr>
              <tr><th>飲食物の種類・状況</th><td>施設より同様の患者が集団発生している</td></tr>
            </tbody>
          </table>
        </text>
      </section>
    </component>
  </section>

```



```

    </text>
  </section>
</component>
<component>
  <section>
    <code code="S010052" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
    <title>感染地域</title>
    <text>
      <table>
        <tbody>
          <tr><th>感染地域 確定/推定区分</th><td colspan="2">確定</td></tr>
          <tr><th>感染地域</th><td>日本国内</td><td>埼玉県川口市</td></tr>
        </tbody>
      </table>
    </text>
  </section>
</component>
</section>
</component>
<!--
*****
特記事項情報セクション
*****
-->
  <component>
    <section>
      <code code="S010060" codeSystem="1.2.392.200119.9.5.2000"/>
      <title>その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために医師が必要と認める事項</title>
      <text />
    </section>
  </component>
</structuredBody>
</component>
</ClinicalDocument>

```

## 6. XML スキーマ

CDA\_POCD\_MT900040JP01.xsd

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<!-- edited with XMLSPY v2004 rel. 3 U (http://www.xmlspy.com) by Bob Dolin (HL7 CDA TC) -->
<xs:schema targetNamespace="urn:h17-org:v3" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema" xmlns="urn:h17-org:v3"
xmlns:mif="urn:h17-org:v3/mif" elementFormDefault="qualified">
  <!-- xs:include schemalocation="POCD_MT000040.xsd" -->
  <xs:include schemalocation="POCD_MT900040JP01.xsd"/>
  <xselement name="ClinicalDocument" type="POCD_MT900040JP01.ClinicalDocument"/>
</xs:schema>
```

POCD\_MT900040JP01.xsd

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<xs:schema xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema" targetNamespace="urn:h17-org:v3"
elementFormDefault="qualified" xmlns="urn:h17-org:v3" xmlns:mif="urn:h17-org:v3/mif"><!--
*****
* XML schema for message type POCD_MT900040JP01
* Source information:
*   Rendered by: RoseTree 3.0.19
*   Rendered on:
*   HMD was rendered into XML using software provided to HL7 by Beeler Consulting LLC.
*   HMD to MIF Transform: $Id: RoseTreeHmdToMIFStaticModel.xsl,v 1.12 2005/07/19 04:27:26 Imckenzi Exp $
*   Base transform: $Id: ConvertBase.xsl,v 1.2 2005/04/17 03:20:15 Imckenzi Exp $
*   Package Id Conversion: $Id: TransformPackageIds.xsl,v 1.3 2005/07/31 05:19:52 Imckenzi Exp $
*   HTML To MIF markup: $Id: HtmlToMIFMarkup.xsl,v 1.2 2005/04/17 03:20:15 Imckenzi Exp $
*   Flat to Serialization Transform: $Id: MIFStaticModelFlatToSerialization.xsl,v 1.3 2005/04/17 03:20:15 Imckenzi Exp
$
*   Fix Names Transform: $Id: FixMifNames.xsl,v 1.6 2005/04/17 03:20:15 Imckenzi Exp $
*   Base transform: $Id: ConvertBase.xsl,v 1.2 2005/04/17 03:20:15 Imckenzi Exp $
*   Package Id Conversion: $Id: TransformPackageIds.xsl,v 1.3 2005/07/31 05:19:52 Imckenzi Exp $
*
* Generated by XMLITS version 2.0
*   MIF to XSD Transform $Id: StaticMifToXsd.xsl,v 1.25 2005/07/09 20:20:15 Imckenzi Exp $
*   Package Id Conversion: $Id: TransformPackageIds.xsl,v 1.3 2005/07/31 05:19:52 Imckenzi Exp $
*
* Copyright (c) 2002, 2003, 2004, 2005 Health Level Seven. All rights reserved.
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without
* modification, are permitted provided that the following conditions
* are met:
* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer.
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
* documentation and/or other materials provided with the distribution.
* 3. All advertising materials mentioning features or use of this software
* must display the following acknowledgement.
* This product includes software developed by Health Level Seven
* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY HEALTH LEVEL SEVEN, INC. AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND
* ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
* ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
* FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
* DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
* OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS, OR BUSINESS INTERRUPTION)
* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
* LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
* OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
* SUCH DAMAGE.
*
*****
-->
<xs:annotation>
  <xs:documentation>Generated using schema builder version 2.0. Stylesheets:
HMD was rendered into XML using software provided to HL7 by Beeler Consulting LLC.
```